

加盟団体 各位
役員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
会長職務代行者 宮崎 利帳
(公印省略)

2019 年ナショナルチーム選考会兼第 50 回世界選手権大会第一次選考会開催要項

- 主 催 (公社)全日本アーチェリー連盟
主 管 (公社)全日本アーチェリー連盟強化部
- 1 日 時 2018 年 11 月 12 日 (月) ～ 11 月 15 日 (木)
11 月 12 日 (月) 14:00～16:00 受付、用具検査、公式練習
16:10～16:20 開会式
11 月 13 日 (火) 09:00～09:45 練習
10:00～15:00 70m ラウンド 2 回 (144 射)
11 月 14 日 (水) 09:00～09:45 練習
10:00～15:00 70m ラウンド 2 回 (144 射)
11 月 15 日 (木) 09:00～09:45 練習
10:00～15:00 70m ラウンド 2 回 (144 射)
16:00～16:20 閉会式
- 2 会 場 つま恋リゾート 彩の郷 第 1 多目的広場 静岡県掛川市満水 2000
- 3 参 加 費 5,000 円
- 4 宿 泊 つま恋リゾート 彩の郷 ノースウィング TEL:0537-24-1111
* 宿泊希望者は、別途申込書にて申し込むこと
* 申込書は、参加選手決定時に配付いたします。
1 泊 3 食 ¥13,480 円 (税込み)
- 5 競技方法 全日本アーチェリー連盟競技規則による
* 6 射 6 エンドで実施する
* 70m ラウンド 6 回の合計得点で順位を決定し、男子 16 名、女子 16 名のナショナルチーム選手を確定する
* 男子 16 位、女子 16 位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する
- 6 選考対象期間 2017 年 10 月 30 日 (月) から 2018 年 10 月 28 日 (日) までとする
- 7 出場手続き ① 出場要件
ア) 2018 年ナショナルチーム選手
イ) 第 60 回全日本ターゲット選手権大会予選ラウンドにおいて男子 660 点以上、女子 640 点以上を記録し、さらに、最終成績が 3 位以内の者で、日本国籍を有する者。
ウ) 選考対象期間の全日本公認大会(全日本ターゲット選手権大会も含む)の 70m ラウンドにおいて男子 660 点、女子 640 点以上を複数回記録している者で、日本国籍を有する者
エ) 優先順位は、ア) イ) ウ) の順とし、男女各 32 名を参加有資格者とするが、ウ) の対象者については、申請された上位 2 回の合計点の高い者を優先する。
なお、有資格者が 32 名に満たない場合であっても、参加者の追加はしない
オ) 32 番目が同点の場合、申請された上位 2 回の得点のうち、70m ラウンド 72 射において高得点を有する者を参加有資格者とする。
カ) (公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業にはすべて出席できる者。ただし、やむを得ない事情で所属長から欠席願が提出された場合はこれを認める。
② 上記①の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟に申し込むこと。
③ 選考会議による出場者決定後、直ちに選考結果を加盟団体に通知する。

④出場者は加盟団体より選考結果通知後、下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーと共に別紙「参加費納付書」を添えて当連盟に送付すること。

⑤参加費の振込み後の辞退は認められないが、やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から本連盟に提出することとし、その場合、参加費は返却しない。

⑥出場資格申請書申込締切日 2018年 10月30日(火) 必着
(全日本ターゲット選手権大会閉会式後会場にて受付可)

⑦選考会議 2018年 11月 1日(木)

⑧参加費納付書送付締切日 2018年 11月9日(金) 必着

⑨申込・送付先 〒150-8050 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
全日本アーチェリー連盟 TEL : 03-3481-2402
FAX : 03-3481-2403

⑩振込先 名義 全日本アーチェリー連盟
口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120

8 宿泊申込み 宿泊(弁当) 希望者は別紙「宿泊・弁当申込書」に必要事項を記入し、加盟団体より、直接「つま恋リゾート 彩の郷」に申し込むこと。

*申込書は、参加選手決定時に配付いたします。

9 その他 今選考会男女各16名を2019年2月11日～19日(予定) ナショナルチーム海外強化合宿、第50回世界選手権大会第二次選考会(アメリカ・チュラビスタ)に派遣する。
上記派遣の為、参加選手は有効期限が2019年8月以降のパスポートを持参すること。

選手の心構え

①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

②ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

TUE → 治療目的使用に係る除外措置

☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。

以上